

岩手・宮城県際ネットワーク

－ 令和8年10月1日発行 －（担当公所：岩手県県南広域振興局）（第194号）

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	https://www.pref.iwate.jp/kennan/keiei/index.html
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	https://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_chiiki/index.html
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所地方振興部	0228-22-2195	https://www.pref.miyagi.jp/site/nh-khsgsin-e/
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部	0220-22-6123	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-e/
宮城県	気仙沼地方振興事務所地方振興部	0226-24-2593	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-tihouken-e/

圏域情報

◆◆◆◆ 岩手県 県南広域振興局 ◆◆◆◆

企画盛りだくさん！「世界遺産祭 in 平泉」が開催されました！

■岩手には世界遺産が3つもある！！

8月29日（土）、8月30日（日）の2日間、本県の3つの世界遺産「平泉」「御所野遺跡」「橋野鉄鉱山」の理解促進や魅力発信のために世界遺産祭 in 平泉が開催されました。

なんと今年は、「平泉」が世界遺産登録15周年、「御所野遺跡」が同じく登録5周年のメモリアルイヤー！世界遺産にまつわるクイズラリーやワークショップ、周遊ツアー、県南地域の伝統工芸体験など、みんなで楽しめる企画盛りだくさんでお祝いしました。

県南広域振興局のブースでは世界遺産平泉PRキャラクター「ケロ平」にまつわる缶バッジづくり体験を行い、大盛況！

ケロロ軍曹も駆けつけて、世界遺産仲間のゆるキャラたちと一緒にステージを盛り上げてくれました。



一家に一つ缶バッジ！みんなの身近にケロ平を感じてもらえたらうれしいケロ！🐸🐸🐸



（世界遺産祭 in 平泉ステージ写真 左から ケロ平、きよひろくん、かまりん、ケロロ軍曹、ごしょどん、おがじろうとメグロー）

■ケロ平グッズはどこに行けば買えるの？

この間、素敵なカフェでまったりしてきたケロ。

そう、ここはＪＲ一関駅前にある喫茶店「cafe シャ・ノワール」。知る人ぞ知る、ケロ平グッズ販売店だケロ。

県南地域の皆さんや観光で一関・平泉を訪れた皆さん、ぜひここで一息ついてみてはいかがケロ？

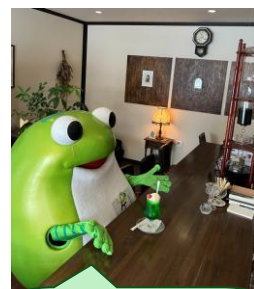
■お問い合わせ先

県南広域振興局経営企画部
産業振興課

電話：0197-22-2843

X ケロ平【公式】

Instagram ケロ平のいわておさんぽ【公式】



盛岡の県庁売店にも売っているケロ



KEROHIRA_IWATE.TRAVEL

圏域情報

◆◆◆ 岩手県 沿岸広域振興局経営企画部 大船渡地域振興センター ◆◆◆



伝承館からはじまるいわて三陸スタンプラリー



開催中！

東日本大震災津波伝承館を三陸観光の入口として、「伝承館からはじまるいわて三陸スタンプラリー」を開催中です。

本スタンプラリーは、震災伝承施設や観光施設を巡りながら、震災の教訓や復興の今を学ぶとともに、みちのく潮風トレイルや三陸ジオパーク等の豊かな自然・文化に触れることができるほか、林野火災からの復興に取り組む大船渡市及び大槌町を訪れることで、地域を応援する機会にもなります。

皆さまのご参加をお待ちしております。

■開催期間

令和8年9月5日（土）から
令和8年12月5日（土）まで

応募締切 令和8年12月5日（土）当日消印有効

■応募方法

- 1 スタンプを集める。
- 2 スタンプを押印した台紙※を切り取り、必要事項を記入する。
- 3 はがきを郵送する。

※ スタンプ台紙は各施設に設置。

■景品

東日本大震災津波伝承館を含む、対象スポットのスタンプを3個以上集めた方に
抽選で素敵な景品をプレゼント！

いわて旅割キャンペーン
を使って多くのスポットを
巡ろう！

※岩手県内の宿泊施設が期間限定
クーポン割引！

詳しくは
こちらから



林野火災からの
復興に取り組む
大槌町・大船渡市の
商品も！

A 賞 (スタンプ10個) **9市町村特産品 5名様**

B 賞 (スタンプ7個) **7市町村特産品 10名様**

C 賞 (スタンプ5個) **5市町村特産品 15名様**

D 賞 (スタンプ3個) **3市町村特産品 30名様**

■ラリースポット

【沿岸9市町村・全10スポット】



■主催

岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター

■お問い合わせ先

川口印刷工業株式会社

電話：019-632-2211

※受付時間／平日9：00～17：00

（土・日曜、祝日を除く）

E-mail：sanrikustamp@kpj.co.jp

圏域情報

◆◆◆◇ 宮城県 北部地方振興事務所栗原地域事務所 ◇◆◆◇

“栗原異聞 KURIHARA DEEP SIDE JOURNEY” 開催！

吉田悠軌とめぐる、栗原深淵への旅。歴史・伝承・怪異・信仰をたどる、一泊二日の体験型ジャーニー、開催！



■概要

怪談・オカルト研究家の吉田悠軌をメインナビゲーターに、黒木あるじ、小田切大輝とともに、昼は栗原各地を巡り、夜はその土地に伝わる怪談を聴く。

「旅」と「怪談」が交差する、これまでにない栗原体験です。

旅の先にあるのは、観光ではなく「異聞」。その土地に残された記憶をたどり、語り継がれてきた物語に耳を澄ます。

まだ知らない栗原の奥へ――

細倉マインパークを舞台とした「第一景・地底編」、仙台藩花山寒湯番所でのメインイベント「第二景・怪異編」、熊野神社などを巡る「第三景・神域編」の全日程を満喫できる2日間の参加はもちろん、「景」（プラン）ごとの単発参加も可能。興味のある「景」から参加し、自分だけの「栗原異聞の旅」を楽しむことができます。

■日時

令和8年10月24日（土曜日）、10月25日（日曜日）

■場所

栗原市内（細倉マインパーク、仙台藩花山村寒湯番所跡、櫻田山神社、熊野神社等）

■出演者

吉田悠軌、黒木あるじ、小田切大輝

■内容詳細・申し込み

内容詳細や申し込みについては以下の特設サイトをご確認ください。

特設サイト

<http://tohokukaikou.online/>



■主催

宮城県、一般社団法人栗原市観光物産協会

■お問い合わせ先

宮城県北部地方振興事務所
栗原地域事務所

TEL：0228-22-2195

Mail：nh-khsinbk@pref.miyagi.lg.jp

■企画・プロデュース

東北怪考

圏域情報

◆◆◆◆ 気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆◆

みちのく潮風トレッキングバスツアーを開催します!

宮城県気仙沼地方振興事務所では、気仙沼圏域を縦断する「みちのく潮風トレイル」のトレッキングと、観光やグルメなどの体験コンテンツを組み合わせた仙台駅発着の1泊2日のバスツアーを開催します!

バスツアーでは、地元のガイドと一緒に自然の美しさや人々の暮らし、地域の歴史・文化を体感しながら2日間でのトレッキングコースを歩きます 

トレッキングだけではなく、体験メニューや地元食材を使用した食事、買い物などのアクティビティを通して地域の魅力を体験することができます。

トレイル初心者の方でも楽しんでいただけるツアーになっていますので、この秋は気仙沼・南三陸でみちのく潮風トレイルの魅力を体験してみたいはいかがでしょうか。

■ ツアー内容

「南三陸エリア～森から海へ、復興のまちと未来の地域産業を巡る2日間～」

開催日：令和8年10月17日(土)

～10月18日(日)

旅行代金：12,000円(基本プラン：税込)

内容：1日目は、標高512mの田東山(たつがねさん)山頂口から巨石「なまこ石」を目指す、約5.77kmのトレッキングでスタート。

昼食は南三陸さんさん商店街で、新鮮な海の幸が溢れる名物「南三陸キラキラ丼」をご堪能いただきます。

午後は南三陸町震災復興祈念公園で学びの時間を過ごし、お宿で旬の夕食を味わいます。

2日目は、豊かな志津川湾でのクルーズと南三陸ワイナリー見学のあとは、名店「志のや」でふんわり仕立ての「煮穴子丼」をご賞味いただけます。

午後は歴史漂う旧気仙沼道から南三陸・海のビジターセンターへ向かう約7.5kmを歩きます。三陸の自然と美味を凝縮した贅沢な2日間です。



この他にも以下の3コースを開催予定

○気仙沼・本吉エリア～震災の記憶をたどり、海と大地の恵みを楽しみ歩く2日間～

開催日：令和8年10月31日(土)～11月1日(日)

旅行代金：12,000円(基本プラン：税込)

○唐桑半島から気仙沼大島エリア～半島の海辺を食べ歩き、大島の絶景を満喫できる宿に泊まる2日間～

開催日：令和8年11月14日(土)～15日(日)

旅行代金：12,000円(基本プラン：税込)

○気仙沼大島から気仙沼エリア～島の絶景・港町の朝、海でつながる気仙沼をめぐり歩く2日間～

開催日：令和8年11月28日(土)～29日(日)

旅行代金：12,000円(基本プラン：税込)

■お問い合わせ先

株式会社ツアー・ウェーブ 仙台営業所

TEL 022-212-1919

(営業時間：月曜～金曜 午前10時から午後5時まで ※土・日・祝日は休業)

圏域情報

◆◆◆東部地方振興事務所登米地域事務所◆◆◆

「Tome 米祭」

登米市は宮城県内有数の農業地帯で、米や野菜の生産が盛んで、仙台牛の産地としても知られ、農業産出額は県内トップを誇ります。特に、「米」は県内でも随一の生産量を誇り、登米市の大きな魅力のひとつであることから、「米」をメインテーマとしたイベントを開催します。

■開催日

令和8年11月8日（日）

午前10時～午後3時

■場所

エスファクトリー東北中江公園
迫公民館

■イベント概要

- ・登米市産の新米をはじめ農林産物やお米を使用した商品（米粉商品、日本酒等）の試食・販売
- ・登米地域の観光・食に関する体験企画
- ・ステージイベント（郷土芸能の披露等）

登米地域の魅力を体験しに、ぜひ会場にお越しください！



「とめ地産地消スタンプラリー」

農畜産業が盛んで、豊かな食材に恵まれた食の宝庫・登米市で、市内地産地消推進店を巡って、地元産の農林水産物・畜産物やそれらを使用した商品の購入、または地元食材を使用した料理を味わうことでスタンプが貯まるデジタルスタンプラリーを開催します。取得スタンプ数に応じて市内特産品等が抽選で当たりますので、ぜひご参加ください。

■開催期間

令和8年10月15日（木）

～12月6日（日）

■場所

登米市内の地産地消推進店55店

■お問い合わせ先

東部地方振興事務所登米地域事務所
地方振興部商工・振興班
0220-22-6123

地域づくり団体からの寄稿

◆◆◆東部地方振興事務所登米地域事務所◆◆◆

市民手づくりの舞台演劇で郷土史新発見！

登米市の文化・歴史・人物などを市民の手づくり舞台演劇で再現した「夢フェスタ水の里」は、平成11年から令和2年まで21回開催されました。登米市視聴覚センターでは、市内にお住まいの方、または市内に勤務している方を対象に、公演のDVDを無料で貸し出ししています。故郷の先人から学び、未来の道標を探ってみませんか。ぜひご覧ください。

■公演の一部

- ・「われは丸山 押さば押せ」
登米市出身の第三代横綱 丸山権太左衛門の一代記。
- ・歌舞伎役者 助高屋 宇藤留蔵
～「登米芝居の祖」誕生秘話～
- ・鉄道開通秘話「陸蒸気がやってきた」
～石越停車場物語～
- ・北上川改修民話・虹をわたる川
～新お鶴明神～
- ・心の絆で山車を曳け～登米秋まつり異聞～
など。

登米市視聴覚センター

開館：午前9時～午後5時

月曜～金曜

土・日・年末年始は休館

電話0220(22)5219

■寄稿

みやぎ地域づくり団体協議会登米支部

登米市登米町 戯作祭典・稀人



写真：過去の公演ポスター